

2020年5月29日

各 位

株式会社 みなと銀行

### 「みなとビジネスリレーファンド3号投資事業有限責任組合」の設立について

関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行（頭取 服部 博明）は、みなとキャピタル 株式会社（社長 山下 勝司）、りそなキャピタル株式会社（社長 宮嶋 孝）と共同で、「みなとビジネスリレーファンド3号投資事業有限責任組合」を設立しましたので、お知らせします。

みなと銀行グループでは、2010年8月に「みなとビジネスリレーファンド」を、2015年9月に「みなとビジネスリレーファンド2号」を設立し、多くの中小企業経営者の皆さまに、事業承継や資本政策などをご利用頂いております。

この度、企業経営者の高齢化などの状況の変化を踏まえながら、多様化する経営課題に経営者の皆さまが取り得る選択肢を幅広く提供していくため、後継ファンドとして新たなファンドを設立するものです。

みなと銀行は、地域の中小企業の皆さまへ、事業の継続・発展を通じた地域経済の活力の維持・向上や雇用の確保等に向けた金融・情報サービスの提供に努めてまいります。

記

#### 【当ファンドの概要】

名 称	みなとビジネスリレーファンド3号投資事業有限責任組合
設 立 日	2020年4月1日
投 資 対 象	事業承継対策を必要とされる企業 資本構成の見直し及び資本政策上の課題解決などを必要とされる企業 他
ファンド総額	10億円
出 資 者	株式会社 みなと銀行 (有限責任組合員) 960百万円 りそなキャピタル 株式会社 (有限責任組合員) 20百万円 みなとキャピタル 株式会社 (無限責任組合員) 20百万円
存 続 期 間	10年間
ファンド運営会社	みなとキャピタル 株式会社

以上